

地域安全学会研究発表会・優秀発表賞が授与されました(2017/06/09)

テーマ：災害科学，受賞

場所：石垣島商工会館・南の美ら花ホテルミヤヒラ（沖縄県石垣市）

6月9日(土)，石垣島商工会館（沖縄県石垣市）にて2017年度地域安全学会の総会が開催され，当研究所の佐藤翔輔助教（情報管理・社会連携部門）に「優秀発表賞」が授与されました。「優秀発表賞」は，一般論文の発表において優れた発表を行った学生会員や若手研究者に対して授与されるものです。今回の発表は，昨年8月に当研究所を会場にして開催した，学生・若手向けのサマースクールの開催概要と受講者の評価や効果について，昨年の第39回地域安全学会研究発表会（秋季）で報告したのになります。同発表においては，当研究所の杉安和也助教（リーディング大学院），寅屋敷哲也助教（人間・社会対応研究部門）も連名になっています。佐藤翔輔助教は，年間優秀論文賞(2013年)，論文奨励賞(2003年)，今回の優秀発表賞(2016)と同学会で計3賞を受賞しており，学会最多となります。受賞対象となった論文は，次のものです：

「地域安全学 夏の学校2016 ー基礎から学ぶ防災・減災ー」：

地域安全学領域における若手人材育成 その1

（著者：佐藤翔輔，松川杏寧，杉安和也，藤生慎，寅屋敷哲也，河本尋子）」

※下線は，当研究所メンバー



授賞式後の挨拶

（左2人目から：佐藤翔輔助教，寅屋敷哲也助教，杉安和也助教）

文責：定池祐季，佐藤翔輔（情報管理・社会連携部門）